

2-6

地震時にも寸断しにくい『耐震化橋梁整備率』

平成17年度
達成状況の報告
平成18年度
事業計画

安全で快適な走行環境

安全で快適な歩行環境

地域間および港湾・空港との連携

計画
Plan

平成17年度成果目標

実績値H16	34.0 %
目標値H17	8.9 %向上 (42.9 %)

- 緊急輸送路等の落橋防止や橋脚補強による耐震化を進めます。
- 耐震化橋梁整備率の8.9%向上を目指します。

現状と課題

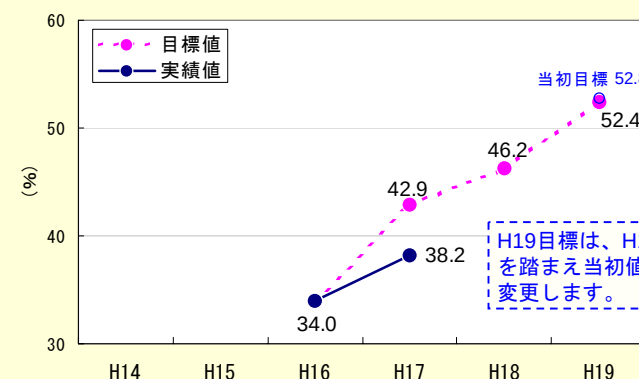
災害時の安全確保や円滑な復旧活動のため、緊急輸送路等の耐震性向上が課題

- 兵庫県南部地震(平成7年1月17日)以来、既存橋梁の耐震性向上が全国的な課題となっています。
- 常磐自動車道や一般国道、主要な県道は第1次緊急輸送路に指定されており、災害時の安全性確保が重要です。



出典：阪神・淡路大震災被害調査報告書
(平成7年5月社団法人建設コンサルタント協会)

耐震化橋梁整備率の推移



- 指標の算出対象道路：国道、県道
- 指標の算出方法：
耐震化橋梁整備率＝耐震化された橋梁数／耐震化が必要とされる橋梁の数※
※耐震補強3ヶ年プログラム(H17.3)に準拠

実施
Do

平成17年度の取り組み

緊急輸送路等の耐震化に取り組みました

- 一般国道6号水戸大橋をはじめとして、9箇所の橋梁耐震化を実施しました。

表：耐震化橋梁整備状況(H17)

NO.	路線名	対策橋梁名	H17実施状況
1	一般国道4号(新4号)	五霞高架橋	○
2	一般国道4号(新4号)	新利根川橋	H18実施へ
3	一般国道4号(新4号)	総和高架橋	○
4	一般国道6号	新利根橋	○
5	一般国道6号	水戸大橋	○
6	一般国道51号	北利根橋	○
7	一般国道125号	新鬼怒川橋	○
8	一般国道125号	並木橋	H18実施へ
9	一般国道125号	真鍋跨道橋	H18実施へ
10	一般国道354号	向山橋	H18実施へ
11	一般国道354号	豊神橋	H18実施へ
12	一般国道408号	今泉橋	H18実施へ
13	(主)つくば野田線	櫛戸大橋	○
14	(主)つくば千代田線	四万騎橋	H18実施へ
15	(主)取手つくば線	山崎橋	○
16	(主)土浦笠間線	中佐谷橋	○
17	(主)土浦境線	桜橋	H18実施へ
18	(一)土浦港線	川口跨線橋	H19実施へ
19	(一)土浦坂東線	上広岡橋	H18実施へ
合 計		19橋	9橋(47%)



図：橋梁耐震化整備箇所(H17)

計画
Plan

平成18年度成果目標

■平成18年度の目標

平成18年度は下記箇所の耐震補強により、平成17年度の38.2%から、8.0%(+17橋)の向上を目指します。

実績値H17	38.2 %
目標値H18	8.0 %向上 (46.2 %)
目標値H19	14.2 %向上 (52.4 %)

■平成18年度の耐震化橋梁整備率向上に

寄与する主な道路施策・事業

NO.	路線名	対策橋梁名
1	一般国道4号(新4号)	新利根川橋
2	一般国道6号	早戸川橋
3	一般国道6号	梁津橋
4	一般国道6号	稲村橋
5	一般国道125号	真鍋跨道橋
6	一般国道125号	並木橋
7	一般国道354号	向山橋
8	一般国道354号	豊神橋
9	一般国道408号	今泉橋
10	(主)竜ヶ崎潮来線	源橋(側)
11	(主)つくば千代田線	四万騎橋
12	(主)土浦境線	桜橋
13	(主)石岡筑西線	鹿の子橋
14	(主)土浦境線	稲荷橋
15	(主)結城岩井線	紅葉橋
16	(一)土浦坂東線	上広岡橋
17	(一)伏木坂東線	櫛戸橋



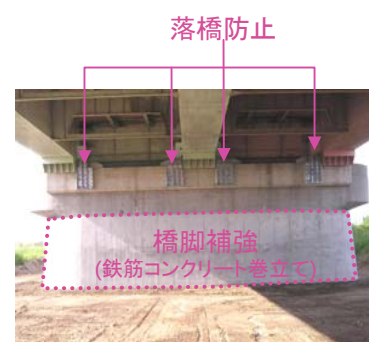
図：橋梁耐震化箇所(H18)

評価
Check

平成17年度の達成状況

- 平成17年度は4.2%(+9橋)の向上となり、目標の約5割の達成となりました。
- 関係機関との協議に時間を要した等から完了できない橋梁が生じました。平成17年度に完了できなかった橋梁は平成18年度の完了を目指します。
- 着実に指標は向上していますが、依然として62%の未補強橋梁(131橋)が残っています。

目標値H17	8.9 %向上 (42.9 %)
実績値H17	38.2 %
達成状況	目標の5割達成



事例

【一般国道6号水戸大橋】

反映
Action

62%(131橋)の橋梁が、依然として未補強
地震時に寸断しにくく、利用者の安全性や被災地での迅速な災害復旧を可能とするため、現在進めている事業を継続していきます。